

平成26年度 志摩市ふるさと応援基金（寄附金）の運用状況

全国各地の方々に、志摩市ふるさと応援寄附制度（ふるさと納税制度）をご利用いただき、平成26年度末時点で、146件 21,417,960円のご寄附をいただきました。

これらの寄附金は、寄附された方のご指定した分野別にふるさと応援基金として積み立てられ、下記のとおり運用されております。

平成26年度中の基金の動き

収入

- ふるさと応援寄附金 8,017,749円
- 基金利息 1,167円

支出

- 基金活用（取崩額） 8,970,000円

内訳

- 公共施設等環境美化事業（多徳島整備） 2,000,000円

多徳島（阿児町神明）の利活用に向けて整地や除草を行いました。

着工前



着工後



- コミュニティバス運行事業（磯部地域） 110,000円

磯部地域予約運行型バス「ハッスル号」運行経費として活用いたしました。



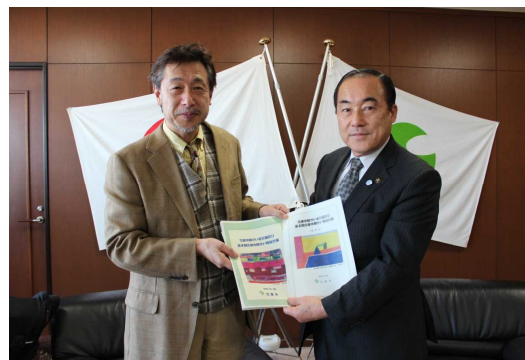
○防犯灯及び街路灯整備事業 415,000 円

夜間における歩行者の安全確保と犯罪等の防止を図るため、市内各所に省電力と耐久性に優れたＬＥＤ防犯灯の整備を行いました。



○障害福祉計画等策定事業 330,000 円

志摩市障がい者計画及び第４期志摩市障がい福祉計画を策定しました。



○ 臭気測定事業（環境保全一般経費） 870,000 円

【臭気測定業務委託】

悪臭の苦情が比較的多い市内の畜産事業所から排出される臭気の状態を把握するため、専門業者に委託し臭気測定業務を実施しました。



【臭気モニタリング業務】

畜産臭を対象とした畜産事業用の簡易臭気測定器を購入し、人の嗅覚だけでなく、簡易臭気測定器で測定した数値による定点モニタリングを実施しています。



○生ごみ減量化対策事業 500,000 円

生ごみの減量化を推進するため、電気式家庭用生ごみ処理機を購入された市内に在住する48世帯に対して、購入金額の2分の1を助成し、ごみの減量を図りました。

○水産資源調査事業 210,000 円

志摩市沿岸域において、ナマコの天然採苗試験、クルマエビ放流技術向上対策調査、藻場再生試験調査等の水産資源調査事業を実施しました。



○種苗放流事業 2,000,000 円

海女漁業の主な対象魚種であるアワビ資源の増産を目指し、市内の沿岸域14地区でアワビ種苗約180,000個の放流を行いました。



○観光振興計画策定事業 1,000,000 円

志摩市では、観光産業が大きなウエイトを占めています。そこで、志摩市観光振興計画を策定し、計画的な施策の推進と今後の観光振興に関する事業実施のための指針といたします。



○木場公園ベンチ改修事業 735,000 円

磯部町迫間地内の木場公園内に設置された老朽化したベンチを取り替えました。

改修前



改修後



○小学校備品購入事業 100,000 円

小学校の備品購入費用として活用しました。



○鵜方小学校屋外プール大規模改造事業 700,000 円

昭和 50 年建設の 25m プール及び関連施設は老朽化が激しく耐久性に欠け、新しい基準に対応できていないことから、大規模改造工事により教育環境の改善を行いました。



平成 26 年度末時点での基金残高

ふるさと応援基金

5,388,946 円

内訳

○ 環境に関する事業	662,960 円
○ 生活・安全に関する事業	380,000 円
○ 産業の振興に関する事業	305,000 円
○ 健康・福祉に関する事業	290,000 円
○ 教育・文化に関する事業	525,000 円
○ まちづくりに関する事業	300,000 円
○ その他個別の指定事業	2,895,000 円

※基金積立残高には、寄附金のほかに利息 30,986 円を含んでいます。

今後も、寄附していただいた方々の思いを反映したまちづくりを進めさせていただきます。ありがとうございました。